

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 3 月 29 日 (2007.3.29)

【公表番号】特表 2002-536755 (P2002-536755A)

【公表日】平成 14 年 10 月 29 日 (2002.10.29)

【出願番号】特願 2000-597793 (P2000-597793)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/28 (2006.01)

G 1 0 L 15/18 (2006.01)

G 1 0 L 15/00 (2006.01)

G 1 0 L 13/08 (2006.01)

G 1 0 L 13/00 (2006.01)

G 1 0 L 15/22 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/28 Z

G 0 6 F 17/28 V

G 1 0 L 3/00 5 3 7 J

G 1 0 L 3/00 5 5 1 A

G 1 0 L 3/00 H

G 1 0 L 3/00 R

G 1 0 L 3/00 5 7 1 U

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 5 日 (2007.2.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 人間・マシン通信方法であって、
 ユーザから自然言語で第 1 ステートメントを受けるステップと、
 上記第 1 ステートメントに基づいて第 1 情報を生成するステップと、
 上記第 1 ステートメント及び上記第 1 情報の少なくとも一方の文脈情報を格納するステップと、
 オプションとして、上記文脈情報に基づいて上記ユーザへ上記自然言語で呈示すべき質問を生成するステップと、
 上記ユーザから上記自然言語で第 2 ステートメントを受けるステップと、
 上記第 2 ステートメント及び上記文脈情報に基づいて第 2 情報を生成するステップと、
 を含むことを特徴とする方法。